



# もしり

Moshiri

JICA北海道(帯広)は  
おかげさまで  
25周年!



## 「JICA鋼路デスク」誕生 ～鋼路・根室と世界をつなぐ架け橋に～



道東地域(十勝、オホーツク、鋼路、根室)で国際協力事業を行うJICA北海道センター(帯広)は、地域に根差した活動をさらに進めるため、オホーツク地域の「JICA北見デスク」に続き、鋼路・根室両地域を担当する「JICA鋼路デスク」を鋼路市役所内に開設しまし

た。デスクには尾崎嘉洋国際協力推進員が常駐し、個人・NGO・民間企業・自治体等による国際協力活動を支援するとともに、国際協力の現場で得られたノウハウを生かして地域の活性化や多文化共生等の取組にも貢献します。

### JICA鋼路デスクの 尾崎推進員から一言

これまで20年以上に渡り、タイでの国際協力活動、函館市や福島県昭和村等での外国人材受入・交流を通じた地域活性化、多文化共生社会の推進といったテーマで、「グローバル」な地域づくり、人づくりに携わってきました。こうした現場経験を存分に発揮し、鋼路・根室両管内における「地域のJICA窓口」として、地元の方々のチャレンジをサポートしながら、外国人の方々も地域の一員としてまちと一緒に盛り上げていけるようなきっかけを応援していきたいと思ひます。



尾崎推進員(似顔絵はタイ在勤当時の同僚からのプレゼント)

### JICA鋼路デスク開設記念 鋼路×湿地×国際協力展 in イオンモール鋼路昭和

JICA鋼路デスクの開設を記念し、イオンモール鋼路昭和で展示イベントを開催します!鋼路湿原を活用したJICAの自然環境保全の取組やこれまでの研修の様子、SDGs(持続可能な開発目標)について学べるコーナー、道東地域にゆかりのあるJICA海外協力隊員の紹介のほか、鋼路湿原の花の写真展、「世界の子どものアート」作品展などを予定しています。お買い物ついでにぜひお立ち寄りください。



▲鋼路展望台でのJICA研修の様子  
(2019年7月撮影)



▲「世界の子どものアート」作品の一例

日時 / 2月15日(火)15時から  
3月2日(水)閉店まで

場所 / イオンモール鋼路昭和

※イベントの詳細はQRコードからJICA北海道センター(帯広)HPをご覧ください。※新型コロナウイルス感染症対策のため、マスク着用・手指消毒等に協力ください。なお、感染状況により、イベントを変更・中止する場合があります。

問合先 / 独立行政法人国際協力機構(JICA)北海道センター(帯広)  
TEL.(0155)35-1210



※QRコードは株式会社デンソーウェアの登録商標です。